

かわべ

6

2010年
岐阜県川辺町
広報Vol.492



1日民生児童委員事業

民生児童委員協議会長の井戸勤さんから委任状を受けた川辺中学校の生徒8名が「一日民生児童委員」として、町内の独り暮らしのお年寄り宅へ配食ボランティアの方の作られたお弁当を届けました。

この事業は、川辺町民生児童委員協議会が子ども達に福祉への関心をもってもらおうと実施しています。

生徒達が「これからもお体に気をつけてくださいね。」とお弁当を手渡すと、感謝の言葉を伝え、お互い笑顔で交流を深めていました。

目次

特集：ゴミの減量大作戦!!	2～4
ふれあいレガッタ	5
わたしのまちのこんな話題	6～7
図書室だより	8
わたしの作品	8～9
保健センターだより、おめでた おくやみ	9
お知らせ	10
児童館・子育て支援センター	11
まちのカレンダー・ピックアップ	12
相談窓口・イベント情報	13
情報ボックス	14～15
町長の机から	16



ミナモ

特集

目指せ我が家の「ごみ減量大作戦!!」

1日26gで、年間100トン減量へ

ごみ処理に係る経費は、排出したごみの量で決まります。

平成21年度のごみの収集量を平成18年度と平成15年度で比較してみました。

燃えるごみは、平成18年度と比較して151トン減少し、資源ごみのPETボトル・発砲トレイ・その他プラスチックは増量となりました。これは、みなさんのご協力やリサイクルの意識が高揚したと考えられます。

平成21年度の1人1日当たりの燃えるごみの排出量は326gで、あと26gを家庭で減らすことにより、年間で約100トンの減量となります。

ごみ処理については可児市にある「ささゆりクリーンパーク」に委託しており、各市町村からの負担金を財源としています。この負担金の額は、みなさんの排出したごみの重量で決定されていますので、重ければ重いほど、町の経費がかかるということになります。

今回は家庭で出来るごみの減量化のコツを紹介します。町全体でごみの減量化を目指しましょう！

単位：トン/年間

	燃えるごみ	燃えないごみ		資源缶	資源びん	粗大ごみ
		(金物)	(ガラス)			
平成15年度	1,449	78	27	20	63	37
平成18年度	1,455	63	27	15	61	35
平成21年度	1,304	27	25	9	48	21

	陶器・ガレキ	PETボトル	発砲トレイ	その他プラスチック	乾電池	蛍光灯	事業系ごみ
平成15年度	35	14	0.3	16	4	2	655
平成18年度	43	18	0.5	26	3	2	614
平成21年度	28	19	1.7	31	4	2	492

川辺町人口（各年度10月1日現在）

	人口	1人当たりの年間排出量	1人当たり1日の排出量
平成15年度	11,178人	130kg	356g
平成18年度	11,144人	131kg	359g
平成21年度	10,995人	119kg	326g



減量化のコツ その① [生ごみの水切り作戦]

燃えるごみ全体の約46%が水分であったことが平成20年度のごみ処理場のデータで発表されました。

(広報可茂衛生No.22号より)

市販の生ごみ処理用の三角コーナーネットや、ビニール袋を用いて、ギュッとひと搾りで15gほど減量が可能です。特にこれからの季節、水分の多い野菜などが増えてくると、さらにもう1回搾ることで、減量につながります。

※臭いを防ぐワンポイント！^{じゅうそう}重曹を使ってみましょう。



① ネット等でひと搾り



② ^{じゅうそう}重曹をふりかけます



③ 新聞紙等で包みます



減量化のコツ その② [コンポスト容器・機械式生ごみ処理機作戦]

商店やホームセンターで売られているコンポスト容器や生ごみ処理機を使って、花や野菜の栽培に使う堆肥に変えましょう。堆肥にすることで、燃えるごみの量も減り、家庭菜園の肥料にと家計も大助かりです。

町ではコンポスト容器や機械式生ごみ処理機を購入した場合、次のとおり補助金を交付しています。



コンポスト容器



機械式生ごみ処理機

コンポスト容器	補助率40% 補助限度額 3,000円
機械式生ごみ処理機	補助率40% 補助限度額 20,000円

補助金の交付申請をする場合は、領収書（品名が記載してあるもの）、印鑑、振込先が分かるものを持参のうえ、役場産業環境課窓口までお越しくください。



減量化のコツ その③ [ぼかし作戦]

町では、ぼかしを活用した堆肥づくりを推進しています。2種類のぼかしとぼかし専用の容器を販売しています。



※「ぼかし」とは、油粕や米ぬか等の有機質肥料に山土や籾殻等を混ぜて醗酵させたもの。

①EMぼかし

EMとは発酵菌の集まりで、学術名の有効微生物群の英語名の頭文字を取ってEMといいます。このEMぼかしは、基本的に酸素を嫌い、嫌気性のぼかしで密閉した容器の中で乳酸発酵を行い生ごみを分解して堆肥原料にします。（金額 100円）



②ハーブぼかし

ハーブぼかしは、EMと同じ発酵菌の集まりですが、元々自然界の土の中にある酸素を好む菌が集まっており好気性と言われています。名前の由来は、ぼかし独特のぬかの臭いを和らげるのに、植物のハーブを混ぜてあることからです。（金額 100円）

使い方：密封できる容器に生ごみを入れます。生ごみの上に軽く一握りほど、ぼかしをふりかけ、混ぜあわせます。最後にさらに上から一握りほど、ぼかしをふりかけます。容器の8分目くらいまで、これを繰り返します。なお、混ぜあわせる時、EMの場合、切るように混ぜると空気が抜けて良いでしょう。下部に溜まった水分は定期的に抜きましょう。発酵時ガスが発生しますので容器のフタはこまめに確認しましょう。1~2週間ほど寝かしたら完成です。

※ぼかしで発酵をさせていると、途中で嫌な臭いが出る場合があります。

臭いがきつい場合は過剰発酵です。この場合、大さじ1杯くらいの砂糖をふりかけてみましょう。数日で臭いが緩和されます。

[段ボールコンポストの作り方]

身近にある「段ボール」と「もみ殻くん炭^{たん}」と「ピートモス（土壌改良剤）」を使った堆肥化方法です。



●準備するもの

段ボール箱（底は段ボールを二重にする。）

ピートモス15ℓ、もみ殻くん炭^{たん}10ℓ

段ボールを置く台（ビールびんケースなど）、

虫よけ布（Tシャツの頭と袖の穴をふさいだ物など）
スコップ、はかりなど

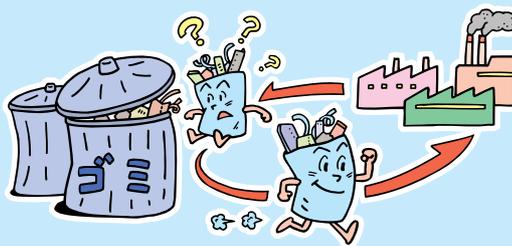
作り方

- ①段ボール箱に、基材となるピートモスともみ殻くん炭^{たん}を2：3の割合で入れ、混ぜあわせる。
- ②段ボールを台に載せ、常温で直射日光の当たらない風通しのいい場所に置く。
- ③生ごみを入れ、基材とよく混ぜる。混ぜ終わったら、虫よけ用布をかぶせる。
- ④3～4ヶ月で生ごみ投入を止めます。
2週間程度寝かしたら、堆肥の完成です。
(※「川辺町クリーンふる里づくりの会」で実施しています。)

ごみ減量でCO₂削減も！

1日26gのごみ減量を目指して、3つのコツを試してみませんか？

燃えるごみの減量で、焼却されるごみが少なくなると排出するCO₂の量も少なくなります。近年の異常気象も温室効果ガスであるCO₂の大量排出が原因ではないかと言われ、平成21年12月、国は「2020年に温室効果ガスに対1990年比で25%削減する」と目標を掲げました。これにより環境省では「チャレンジ25」として温室効果ガスの削減に取り組んでいます。私たちができる身近な取組みとしては、ごみ減量がその1歩につながるのではないのでしょうか。ごみの減量を心掛け、経済的で地球にやさしい生活を目指しましょう。



【問い合わせ先】産業環境課 環境G TEL53-7212

第21回 川辺町

ふれあいレガッタ



川辺を象徴する夏の風物詩、「ふれあいレガッタ」を開催します。平成元年から始まったこのレガッタも今年で21回を数え、町内外の多くの人たちがボートの醍醐味や水辺のスポーツの爽快感を実感しています。また最近では、住民の皆さんで組織された実行委員会のメンバーによる企画や準備、大会運営に加え、当日には多くのボランティアスタッフのご協力を持ちまして、まさに『住民の手』によるイベントとして成長してきました。今年も例年に負けぬよう、水上が熱く、愉快的なレースが展開できるよう、万全の体制で準備を進めています。多くの皆さんの参加を心よりお待ちしております。



- 【主な種目】 ○成年男子及び成年女子（漕手の合計年齢が140歳未満）
○壮年男子及び壮年女子（漕手の合計年齢が140歳以上）
○実年男子及び女子の部（漕手の合計年齢が200歳以上）
※上記の種目は、全国市町村交流レガッタの選考対象種目となっています。
○ミックスの部（漕手2人以上が女性）
○ファミリーの部、小学生の部、中学生の部、フリーの部

期 日	平成22年8月1日（日）
開 催 場 所	岐阜県川辺漕艇場
競漕種目など	小学生以上の方ならどなたでも参加できるように、年齢や性別に合わせた13の種目があります。またレースは安定性の高い（ナックルフォア艇）を使用します。
申し込み方法	川辺町B&G海洋センター及び川辺町教育委員会に備え付けの申込用紙に記入していただくか、川辺町のホームページから申込書をダウンロードし、 <u>6月15日（火）から7月5日（月）</u> までの間で川辺町B&G海洋センターまで申し込みください。なお、期限内でも定数になり次第、期日を待たずに締切りますのでお早めに申し込みください。
参 加 料	町内クルー 3,000円、町外クルー 4,000円 (小・中学生クルーは免除)

ボート教室開催

「気持ち良さそうだな、機会があれば一度漕いでみたい」と思っているみなさん、川辺町では今年もボート教室を開催しますので、この機会に挑戦してみたいかでしょうか？

『ふれあいレガッタ』の参加を問わず、小学生4年生以上の方なら、どなたでも参加が可能です。また、初めて『ふれあいレガッタ』に参加されるクルーの皆さんは、レガッタ本番に力が出し切れるよう、ふるってご参加ください。

詳細は川辺町B&G海洋センターに置いてある「ふれあいレガッタ」の参加申込書をご覧ください。

【問い合わせ先】 川辺町B&G海洋センター TEL53-2911

わたしの
まちの

こ
ん
な

話

題

5

1 ~ 2

(土)

(日)



岐阜レガッタ

第28回岐阜レガッタ（岐阜県ボート協会、岐阜新聞・岐阜放送主催）が、二日間にわたり川辺漕艇場で開催されました。大会には県内外から中学、高校、大学、社会人の約150名の選手が参加しました。川辺中学校からの選手も出場し、大会を盛り上げました。天候にも恵まれ、湖岸線道路では双眼鏡を持って選手を見守る方や、大きな声援を送っている方が目立ちました。

5

17

(月)



岐阜県表彰 古田さん

古田隆さん（元川辺町議会議員）が、長年にわたり地方自治の振興・発展・推進に寄与されたことが認められ、このほど岐阜県知事から表彰状を受章されました。古田さんは「川辺町、下麻生地区の代表として長年議員として貢献できたことは、大変光栄でした。」と受章の喜びを町長に語られました。

4

18

(日)



町長杯 軟式野球

第36回川辺町長杯争奪野球大会が山楠公園野球場で開催され、町内の野球チームが熱戦を繰り広げました。優勝したシヨパンは、順調に勝ち上がり、全試合で完封という完全勝利でした。

結果は以下のとおり。

優勝 シヨパン
準優勝 役場
3位 イヴ/ハネア

5

8

(土)



ミナモも応援!? 写生大会

商工会女性部が主催する写生大会が行われました。今年の会場は新山川橋から山川橋の右岸側で、約60名の親子が改築された山川橋を中心に描いていました。普段は絵を描かないお父さんも、子どもに負けじと挑戦していました。今年は各種賞品の中に、ミナモ賞としてミナモのぬいぐるみがあります。今から表彰が楽しみです。（表彰は8/14予定リバーサイドフェスティバル）

4
20
(火)

青年海外協力隊 嶺川さん帰国



青年海外協力隊に参加し、タンザニアで任務に就いていた嶺川英希さん（下川辺）が2年間の任期を終え帰国し、活動報告のため、佐藤町長を訪問しました。

タンザニアでは数学教師として活動し、現地の学力向上に貢献しました。嶺川さんは、「諸外国の記事も他人事と捉えずに視野を広く持ち、とにかく知って欲しい。」「人種への偏見がなくなり、活動を通じて人々のやさしさを再確認できた。」とタンザニアでの充実した活動を振り返り、報告されました。

4
23
(金)

「中国人殉難者之碑」を訪問



（株）平田開発（岐阜市）の従業員と中国人研修生7名達が、西桁井山楠公園内（中腹駐車場向かい側）にある「中国人殉難者之碑」近辺の草刈りやゴミ拾いをするために訪問されました。

この慰霊碑は、太平洋戦争時に軍関係の建設工事に従事し殉難死した人々の碑であり、従業員の鈴木さん達は、日中友好のためにもこのようなボランティア活動は今後も続けていきたいと語られ、作業終了後は慰霊碑へお供えをして手を合わせていました。

4月

鹿塩山中下ため池 本体工事完成



70余年の永きにわたり、防災、治水に貢献してきた鹿塩山中地区のため池ですが、老朽化が進み漏水や洪水時の崩壊等が心配されていました。そのため、平成19年度から「県営ため池防災対策事業」として改修工事を行ってきました。

このたび、平成21年度をもち本体工事が完成し、地元鹿塩山中地区においても祝賀会が催されました。

引き続き付帯工事が行われ、平成22年度には事業完了となります。

◎寄付・寄贈・奉仕作業

寄付・寄贈・奉仕作業をしていただきました。
ありがとうございます。

《川辺町社会福祉協議会へ》	
こじき様（桶がわまつり）	13,579円
上石神高橋婦人の会 様	3,781円・車椅子4台
上堀井淳司 様	50,000円
匿名	紙パンツ

ありがとうございます



保健センターだより

平成22年6月4日～10日は
「歯の衛生週間」です。

平成22年度のスローガンは「広げよう『噛む』から始める健康づくり」です。歯と口の健康を保つことは生涯健康で豊かに明るく過ごすためにも大切なことです。この機会に歯科健診を受けるなど、お口の健康状態について確認しましょう。



また、平成22年度から8020運動（80歳になっても20本以上の歯を残し、一生自分の歯で食べよう）の一環として、川辺町にお住まいの80歳以上で下記の条件を満たす方を8020達成者として11月に行うふれ愛まつり会場にて表彰いたします。該当すると思われる方は、保健センターまでお問い合わせください。

＜表彰対象者＞ 川辺町に在住していて、次の条件を満たしている方

- ①昭和5年10月1日生まれ以前の方
- ②自分の歯が20本以上ある方（残根歯も現在歯とする）
- ③表彰式に出席できる方

＜応募締め切り＞ 平成22年9月30日

＜申込・問合せ先＞ 川辺町保健センター TEL53-2515

おめでとう

おくやみ

4月中の届け出

*本人または届け出を出された方の希望により掲載しています。
「掲載を希望される方は、届け出（戸籍届出・証明書請求など）の際に住民課窓口申し出ください。」
*敬称略

出生

（左から地区・出生児・性別・保護者の順）

中川辺	長島	るい	依	男	隆敏
下川辺	北村	りおん	音	男	勇馬
福島	福園	めぐな	菜	女	純一

結婚

中川辺	梅村	充弘		
	=石	神	櫻井	惟奈
中川辺	蟹江	貴之		
	=可児市		佐藤	友美
鹿塩	若井	茜		
	=美濃加茂市		日比野	昌信
下呂市	田口	昌典		
	=愛知県大口町		社本	和由美

死亡

（左から地区・死亡者・年齢・性別・世帯主の順）

石	神	村山	金太郎	84歳	男	本人
中川辺	平岡	芳子		88歳	女	本人
中川辺	渡邊	源吉		86歳	男	茂
中川辺	紅谷	かずゑ		88歳	女	増男
中川辺	水野	純雄		88歳	男	本人
下川辺	木下	貢		80歳	男	本人
福島	小森	武久		72歳	男	本人
福島	日比野	定孝		82歳	男	本人
比久見	土谷	秋男		79歳	男	本人
比久見	小原	幹雄		74歳	男	本人

人の動き

人口	10,941人	(63減)
男	5,396人	(27減)
女	5,545人	(36減)
世帯数	3,719世帯	(39増)
平成22年5月1日現在の人口・世帯数 (カッコ内は前年同月比)		

短歌

わたしの作品

生き方を少し変えたとしと思う朝
庭に満開桃花の微笑む

部屋内に化粧の香り漂わせ
孫もいつしか青春となる

再生の生命給はり夫優し
庭の木蓮上向き咲く

芭蕉像ひねもす氷雨にずぶ濡れて
わらじの紐の切れはせぬか

紅に燃え尽きたりし落ち椿
触るれば哀し土に還えるも

大方の子等帰る教室に
母待つ子二人さびしげな顔

聞こえ来る祭りの太鼓に亡夫と息の
装束すがた面影に立つ

里山の雑木林に紛れるし桜満開
在り処の知れる

垣下	山田	肥田	岩井	遠藤	松岡	横山	赤坂
博子	志ま	節子	三千代	正枝	久美	寿子	富美子

お知らせ

水田農家のみなさん!

戸別所得補償制度モデル対策の加入申請の 締め切りは、平成22年6月30日 です。

本対策では、**食糧自給率の向上**をめざし、**水田農業の経営の安定**を図るため、次の2つの事業をセットで行います。

- 1 自給率向上事業（水田利活用持久力向上事業）
自給率向上のために**水田で麦・大豆・米粉用米・飲料用米**や**その他の転作作物を生産・販売する農家**の皆さんに支援を行います。
- 2 米のモデル事業（米戸別所得補償モデル事業）
米の生産数量目標に従って生産する販売農家の皆さんに対して、**主食用米の作付面積10aあたり15,000円**を定額交付します。
22年産の販売価格が下落した場合は、追加の補てんも行います。

●加入要件や交付金額などの**詳しい内容のお問い合わせ**は、
東海農政局岐阜農政事務所 農政推進課 電話 058-271-4044（直通）
戸別補償制度に関する詳しい情報は、農林水産省のホームページに掲載しています。
【アドレス http://www.maff.go.jp/j/seisaku/kobetu_hosyofindex.html】
【問い合わせ先】産業環境課 農林G TEL53-7212

海洋センタープール開き

川辺海洋センターでは6月15日から9月15日までプールを開業します。開業時間や利用料金は次のとおりです。

【開業時間】

午前の部 10時～12時

午後の部 13時～17時

夜間の部 18時～21時

※小中学生の皆さんについては夜間の部は20時までとしますので、保護者の皆さんのご協力をお願いいたします。

【休業日】

月曜日は休業いたします。

※行事などの開催により月曜日以外でも休業となる場合があります。

【利用料金】

幼児、小学生 50円

中学、高校生 100円

一 般 200円

親子（幼児） 150円



※利用料金は1人1回の料金となります。

※コインロッカーの使用には、100円が必要です。（使用後には返却されます。）

【問い合わせ先】川辺海洋センター TEL53-2911

川辺町の 子育て 支援ページ



教育委員会 TEL53-2650
保健センター TEL53-2515
児童館 TEL53-4451
子育て支援センター TEL53-4388

児童館

6、7月の
行事予定

- 6月 5日(土) なかまあそびの日
- 12日(土) 児童館まつり
- 18日(金) あそびっこ
- 19日(土) 工作の日
- 25日(金) ふれあいタイム
- 26日(土) 読み聞かせの日
- 7月 3日(土) 映写会の日



なかまあそび

子育て支援センター

6、7月の
行事予定

- たまごひろば (0・1才児対象)
- 6月21日(月) カレンダー作り
- ひよこひろば (2才以上児対象)
- 6月22日(火) カレンダー作り
- たまひよひろば (0才児～就学前児童対象)
- 6月15日(月) お弁当会
- 16日(火) 献血車
- 28日(月) 発育測定
・相談
- 29日(火) シャボン玉
遊び
- 7月 1日(木) プール開き



幼児マッサージ講座

乳幼児学級

6、7月の
行事予定

- 6月11日(金) 3歳児学級
「親子調理実習」
- 16日(水) 2歳児学級
「子どもの病気」
- 20日(日) 0-1歳児
「赤ちゃんマッサージ」
(随時加入を受け付けて
います)



誕生カードづくり

園庭開放

- 第一保育所 毎週木曜日 9:30～11:30
- 第二保育所 毎週水曜日 9:30～11:30
- 第三保育所 毎月第二月曜日 9:30～11:30

おはなし会

- こぐまちゃんの会 (0～未就園児対象)
- 6月10日、24日、7月8日 11:00～(第2・第4木曜日)
- おはなしポート (小学校低学年対象)
- 6月19日 11:00～(第3土曜日)

保健センター

- 育児相談 7月2日(金) 9:30～10:30 受付
- 保健師と管理栄養士が相談に応じます。

「一時預かり保育のご案内」

保護者の疾病、冠婚葬祭、または、リフレッシュ等の理由から、就学前のお子さんを一時的にお預かりする制度です。

《利用時間》 月曜日～金曜日 8:30～16:30
土曜日 8:30～12:30

《問合せ》 川辺町第三保育所 TEL53-4578

子育てコラム ドキドキ子育て

一緒に食事をするって、とても大切。

朝食をとらない子どもが増えています。また、過度の偏食や肥満などの問題も生じています。

食生活は、身体の健康だけでなく、心の成長にも深くかかわっています。一緒に食べる楽しい食事は、親の愛情を自然に子どもに伝え、そこでの満足感・信頼感は子どもの心を明るく強いものに発達させます。

一緒に食事をする曜日を定めるなどの工夫をして、できるだけ家族そろっての食事を習慣にしましょう。

(家庭教育手帳ドキドキ子育て・文部科学省発行より)





6・7月 まちのカレンダー

●学校・保育所行事
◇各種相談
★ごみ収集

日にち	行 事	場 所	時 間
6/3(木)			
4(金)			
5(土)	●参観日	各保育所	
6(日)	加茂郡体育大会 ●PTA資源回収	町内 川辺西小	
7(月)			
8(火)	◇障がい者何でも相談	やすらぎの家	10:00~12:00
9(水)	◇無料法律相談 ★ペットボトル・蛍光灯	やすらぎの家	13:00~16:00
10(木)	★ペットボトル・蛍光灯		
11(金)	★その他プラスチック		朝8時までに
12(土)	第30回全国豊かな海づくり大会	県内各地	
13(日)	第30回全国豊かな海づくり大会	県内各地	
14(月)			
15(火)	海洋センタープール開き ●あらたま参観日	川辺東小	
16(水)	献血 献血 ◇心配ごと相談	子育て支援センター 大王製紙(株) 役場	9:30~13:00 14:30~16:00 9:00~12:00
17(木)			
18(金)	学校給食講座	給食センター	10:00~12:00
19(土)	●PTA資源回収	川辺北小	
20(日)			
21(月)			

日にち	行 事	場 所	時 間
22(火)	◇健康相談	保健センター	10:00~11:00
23(水)	★ペットボトル		
24(木)	★ペットボトル・ガラス・資源ビン・粗大ゴミ ◇健康相談	やすらぎの家	10:00~11:00
25(金)	★その他プラスチック		朝8時までに
26(土)			
27(日)	加茂郡消防操法大会	東白川村	
28(月)			
29(火)			
30(水)			
7/1(木)	●参観日・懇談会	各小学校	
2(金)	●参観日	川辺中	
3(土)	●楽器発表会	第1・第2保育所	
4(日)	★食品トレー・発泡スチロール		9:00~11:00
5(月)			
6(火)	◇健康相談	保健センター	13:00~14:00
7(水)	●七夕会	第2・第3保育所	
8(木)			
9(金)	★その他プラスチック 学校給食講座	給食センター	朝8時までに 10:00~12:00
10(土)			
11(日)			



ピックアップ



学校給食講座を開講しています

川辺町学校給食センターでは、定期的に学校給食講座を開催しています。栄養教諭による食育講座を受講したり、給食センターの2階から給食を作る様子を見学していただいた後、実際にその日の給食を試食していただきます。食の大切さが強く叫ばれている今こそ、ぜひ講座に参加していただき、子供たちが食べている学校給食に理解を深めてください。

【日 時】 6月18日(金) 10時00分~12時00分 ※6月10日(木)までにお申し込みください。
7月 9日(金) 10時00分~12時00分 ※7月 1日(木)までにお申し込みください。

【会 場】 川辺町学校給食センター (上川辺)
【対 象】 どなたでも参加できます
【参加料】 試食費として230円
【定 員】 先着15名

【申込み・問い合わせ先】 川辺町学校給食センター TEL53-2329





相談窓口

多重債務110番【電話・面接】

【対象】サラ金数社に債務があり支払いが困難な方など

【日時】6月12日(土) 10:00~16:00

[偶数月第2土曜]

【場所】岐阜県県民生活相談センター
県民ふれあい会館1棟5階

【相談者】弁護士、県消費生活相談員

【相談方法】①面接(20分間)

※要予約 以下の問い合わせ先に電話で予約してください。(平日8:30~17:15)

②電話相談 TEL058-277-1003

【問い合わせ先】岐阜県県民生活相談センター
TEL058-277-1003

心配ごと相談【面接】

心配ごと相談員が日頃みなさんのお困りになっている問題の相談に応じ、その解決のため、各種サービスや専門機関を紹介します。

【問い合わせ先】役場住民課 TEL53-2513

男女共同参画プラザ相談窓口【電話】

【相談内容】子育て・DV・セクハラ・家庭など

【日時】日~木曜日 9時00分~17時00分

【専用電話での相談】TEL058-278-0858(直通)

【相談担当者】(財)岐阜県地域女性団体協議会職員

【問い合わせ先】(財)岐阜県地域女性団体協議会
県民ふれあい会館3階
TEL058-275-4386

無料法律相談【面接】

岐阜県弁護士協会が法律に関する相談に応じます。事前予約が必要ですので、ご注意ください。

【問い合わせ先】やすらぎの家 TEL53-2121

障がい者なんでも相談【面接】

障がい福祉全般に関する相談をお受けしています。

【問い合わせ先】やすらぎの家 TEL53-2121

青少年SOSセンター【電話】

【相談内容】学校や友人関係など青少年の悩み全般(保護者からの相談も受け付けています。)

【日時】年中 24時間

【電話での相談】TEL0120-247-505

(携帯電話からはかけられません)

【問い合わせ先】青少年SOSセンター

県民ふれあい会館1棟3階



イベント情報

第30回全国豊かな海づくり大会 ぎふ長良川大会

6月13日(日)に川辺町でもサテライト事業を開催します。

●飛騨川ダム湖クリーンアップ作戦(水を守る)

午前8時から川辺漕艇場

「川辺町きれいにしよう会」を中心にして飛騨川湖面と周辺道路等の清掃活動を行います。

●カヌー100艇下り(水を活かす)

午前10時30分から川辺漕艇場

B&G海洋センターから岐阜漕艇場までカヌーを使用して川下りを行います。

●稚魚の放流(水を活かす)

午前11時から川辺漕艇場

町内の保育園児により、飛騨川に稚魚を放流します。

●環境展(水を伝える)

6月1日~6月30日まで川辺町中央公民館玄関ホール

環境に関する環境展を開催します。公民館の開館日であればいつでもご覧頂けます。

●岐阜国体ボート競技PR(水を伝える)

午前中 川辺町中央公民館

平成24年岐阜国体ボート競技に関するPRを行います。

●農業体験(水を伝える)

午前10時30分から比久見地内

町内の小学生による田植え体験を行います。

【問い合わせ先】役場 産業環境課 商工観光課 TEL53-7212



6月の税

町民税

・・・1期

国民健康保険税

・・・3期

*納付は便利な口座振替で

事業主の皆様へ 労働保険年度更新の手続きはお早めに

労災保険と雇用保険の申告・納付期間は、6月1日から7月12日までです。

平成22年4月1日から雇用保険料率が上がるなど改正がありましたので、期限直前は窓口が大変混雑することが予想されます。

岐阜労働局と労働基準監督署では、6月1日から受付を開始していますので、お早めにお出かけください。

なお、手続きはパソコンから行うこともできます。インターネットの電子政府の総合窓口を確認ください。

※「イーガブ」と入力するとサイトに入れます。

【問い合わせ先】

岐阜労働局 労働保険徴収室 TEL058-245-8115

三日里親(みっかさとおや)を募集します。

■三日里親とは

県内の児童養護施設に生活している子どもたちの中で、夏期などの帰省時に、帰る家庭のない子どもや家庭の事情で帰省できない子どもを民間ボランティアに三日間預かっていただき、子どもたちに温かい家庭の雰囲気を経験させるため、岐阜県が岐阜県里親連合会の協力を得て行う事業です。

■委託の期間

平成22年8月7日(土)～8月9日(月)

■申込方法

「三日里親申込書」に所定事項を記入していただき、川辺町役場住民課に提出して下さい。「三日里親申込書」は、役場住民課にあります。

■申込期間

6月7日(月)～6月25日(金)

■委託決定通知

三日里親として決定された方には、平成22年7月9日(金)までに県子ども相談センターから「子ども委託通知書」が送付されます。

【問い合わせ先】

川辺町役場住民課 TEL53-2513

中濃子ども相談センター TEL25-3111

平成23年度 可茂衛生施設利用組合 職員募集

【試験区分】 上級職員

【募集】 職員1名

【受験資格】

昭和56年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(これと同等以上の学歴を含む。)を卒業、又は平成23年3月31日までに卒業見込みの人

【募集】 職員1名(電気)

【受験資格】 以下の条件を全て満たすこと。

1. 昭和46年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(これと同等以上の学歴を含む。)を卒業、又は平成23年3月31日までに卒業見込みの人
2. 経済産業大臣の認定を受けた電気主任技術者認定校で所定の科目を修めて卒業した人、若しくは電気主任技術者免状の交付を受けている人

【受付期間】

平成22年6月1日(火)から6月30日(木)まで

【試験期日】

1次試験【教養、事務適性、(専門：電気)】

平成22年7月25日(日)

可茂衛生施設利用組合 ささゆりクリーンパーク於

2次試験【口述試験】

平成22年8月下旬実施予定

【問い合わせ先】

可茂衛生施設利用組合 TEL(0574)65-4111

アフリカ展開催 ～JICA～

2010年に行われる南アフリカでのFIFAワールドカップはアフリカ大陸で初めての世界大会。「JICA中部なごや地球ひろば」では、スポーツを通して国際協力を行う人々の写真展を開催します。

■アフリカ展

【展示期間】

平成22年6月1日(火)～8月1日(日)

■南アフリカ展

【展示期間】

①平成22年6月15日(火)～6月23日(水)

②平成22年7月6日(火)～7月16日(金)

いずれも休館日を除く10:00～18:00

(但し、展示最終日(6/23、7/16)は16:00まで)

【展示場所】 JICA中部なごや地球ひろば

【問い合わせ先】 JICA中部なごや地球ひろば

詳しくは、『<http://www.jica.go.jp/nagoya-hiroba/>』

消費生活講座の開催

消費者庁では平成21年度から平成23年度までの3年間で「集中育成・強化期間」として地方消費者行政の充実強化を進めています。

消費者問題等に関心がある方、将来消費生活相談員として働くことを考えている方、日常生活やお仕事に消費生活の知識を生かしたい方など、広く県民の方を対象に消費生活に関する基礎的な知識・情報の習得を目指します。

【講座会場】

会場	定員	受講日時	募集期間
飛騨会場	30名	7月10日(土) 10時～16時	7月3日(土) まで
		場所 飛騨・世界生活文化センター	
東濃会場	50名	7月31日(土) 10時～16時	7月24日(土) まで
		場所 多治見市産業文化センター	
岐阜会場	70名	8月8日(日) 10時～16時	8月1日(日) まで
		場所 瑞穂市総合センター	

【講座のテーマ】

悪質商法と相談事例、生活の中の契約、くらしの安全と表示等

【受講料】 無料

【申込方法】 受講日 1週間前までに講座名、氏名、電話番号、受講会場を明記の上、郵送、FAX、電子メールで申込み

【申込・問い合わせ先】

岐阜県環境生活政策課 消費生活担当

「消費生活講座（入門コース）」宛

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1

TEL058-272-8204 FAX058-278-2605

E-mail c11260@pref.gifu.lg.jp

自動車事故被害者家庭援護制度

独立行政法人自動車事故対策機構岐阜支所では、県内の自動車事故による被害者のための援護業務として次の業務を行っています。

■交通遺児等への育成資金の貸付

不幸にも自動車事故により、一家の柱であります保護者の方が死亡又は重度の後遺障害になられた場合、そのご家庭のお子さん達に対して、健全な育成を図る目的で育成資金の貸付を行っています。

0歳から中学3年生までのお子さんを対象に、無利子で貸付を行う制度です。貸付金額は児童1人につき、一時金「155,000円」、貸付け開始月以降、月額「20,000円」小学校と中学校入学時に入学支度金として「44,000円」の貸付が受けられます。

■介護料の支給

自動車事故により「脳」、「脊髄」又は「胸腹部臓器」に損傷を受け、重度の後遺障がいを持つことになったため、「常時」又は「随時」の介護が必要となった方が対象となります。

1. 第1級1号・2号で常時介護の方
介護に要する費用の負担に応じて
月額：58,570円～136,880円
 2. 第2級1号・2号で随時介護の方
介護に要する費用の負担に応じて
月額：29,290円～54,000円
- ※等級は自動車損害賠償責任保険（共済）の「介護を要する後遺障がい」による等級

【問い合わせ先】

独立行政法人 自動車事故対策機構 岐阜支所
〒500-8842

岐阜市金町4-3 明治安田生命金町ビル 7階
TEL058-263-5128

国体への協賛を募集しています!!

2012年に当町で開催する「ぎふ清流国体ボート競技」には全国から多数の方が訪れます。

ぎふ清流国体川辺町実行委員会では、来町される多くの方々に温かく迎えるとともに、「川辺町らしさ」を全国にアピールするため、広報啓発物品や大会の運営に要する物品の提供などを企業及び団体等の皆さまにご協力・ご支援いただきたいと思います。皆さまのご応募・ご協力をお待ちしております。

【募集期間】 平成24年9月未まで

【ご協賛の事例】

- ◆提供による協賛・大会スタッフ用のユニホームや帽子など・のぼり旗や横断幕、歓迎アーチなど・残日表示計や大会記念品など・競技開催時の休憩所での飲料水・啓発用ポケットティッシュやうちわなど
- ◆貸与での協賛・パソコン、カラープリンター、コピー機など・電話機や携帯電話、トランシーバーなど・大会啓発用の広報車輛
- ◆現金での協賛

【協賛への対応】

- ◆プログラム等への広告掲載
- ◆協賛物品への協賛者・企業名の掲載
- ◆川辺町国体ホームページで協賛者・企業名の紹介

【税法上の取扱い】

ご提供いただいた協賛品や物品にかかる費用は、広告宣伝費として損金算入が認められます。詳しくは税務署までお尋ねください。



【申込み・問い合わせ先】 ぎふ清流国体川辺町実行委員会事務局 TEL53-7216 FAX53-4144

～from the Mayor's Desk～

町長の机から 第105回（6月号）

立志式を迎えた川辺中2年生の皆さんへ

立志式を迎えた川辺中2年生の皆さん、おめでとうございます。長い人生の中で、14歳という年齢は、少年少女から青年になるひとつの節目だと思います。人生の節目であるこの時期に今一度、自分の生活を振り返り将来の志を立てることは、たいへん意義深いことです。

さて川辺町は、ぎふ清流国体のボート競技会場として、準備を進めています。ボートで川下りをするとき、人生を重ね合わせて考えます。人生もまた川下りに似て、平穏なときばかり続くとは限りません。激流や早瀬のように、様々な苦難、困難が皆さんを苦しめることもあるでしょう。そんなとき、どうか勇気を奮い起こして新たな道を切り開いていただきたいと思います。

「勇気」という言葉を聞くと、私は大木のなかに打ち込まれてゆく鉞（まさかり）を思い出します。カーン、カーンと、早朝の森林にこだまするあの勇ましい命の鼓動を聞いているような気持ちになります。この勇気という鉞があるか

らこそ、人間は人生の苦難という名の大木を切り倒してゆけるのだ、と私は思うのです。人生にくじけそうになったときには、自分には勇気という鉞があるのだということを思い出してください。自分がとてもみじめに、うちしおれてしまったときには、天は自分に勇気という名の鉞をくださっているのだということを思い出してください。その勇気の鉞で、黄金の鉞で、運命の森を切り開いてゆく。自分を、がんじがらめにしぼりつけている運命の糸を断ち切って、勇躍、第一歩を踏み出して行ってください。

夢と希望に満ちて新しい人生の大海原に漕ぎ出す皆さんの前途に幸多かれ、と祈ります。皆さんの未来に期待しています。

川辺町長 佐藤光宏

公共工事入札結果 4月の入札

予定価格が500万円以上の町発注公共工事（建設工事）に係る入札の結果です。

工 事 名	契約方法略称	予定価格 (円)	落札金額 (円)	工事場所	契約業者名称	入札参加 業者数
下麻生地内面整備工事 (第2期)に伴う舗装工事	指名	11,550,000	10,794,000	下麻生	株式会社 丸高興業	6
山楠配水場防護柵更新 工事	指名	6,111,000	5,775,000	西栃井	東濃建設株式会社	6

* 入札結果詳細は、総務企画課にて閲覧できます。【問い合わせ先】総務企画課 TEL 53-2511（内線216）

平成22年6月13日号 Vol.492

発行／岐阜県加茂郡川辺町
電話／0574-53-2511
FAX／0574-53-2374

<http://www.kawabe-gifu.jp>
e-mail:office@town.gifu-kawabe.lg.jp



古紙配合率70%・
白色度70%再生紙を
使用しています。



この印刷物は地球に
優しい大豆油を使用
したインキで印刷さ
れています。



町章

昭和43年10月に制定。川辺町のかしら文字「川」と「辺」を円形に図案化したもので、発展と団結および円満、平和を表します。